

2009年度1Q決算の概要

2009年7月30日
住友金属工業株式会社

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

なお、本資料中、「粗鋼生産量」「鋼材販売量」「鋼材平均価格」と記載しているものは、(株)住友金属小倉、(株)住友金属直江津、(株)住金鋼鉄和歌山を含んだ数値となっております。

09年度1Q決算実績

09年度1Q 連結決算概況

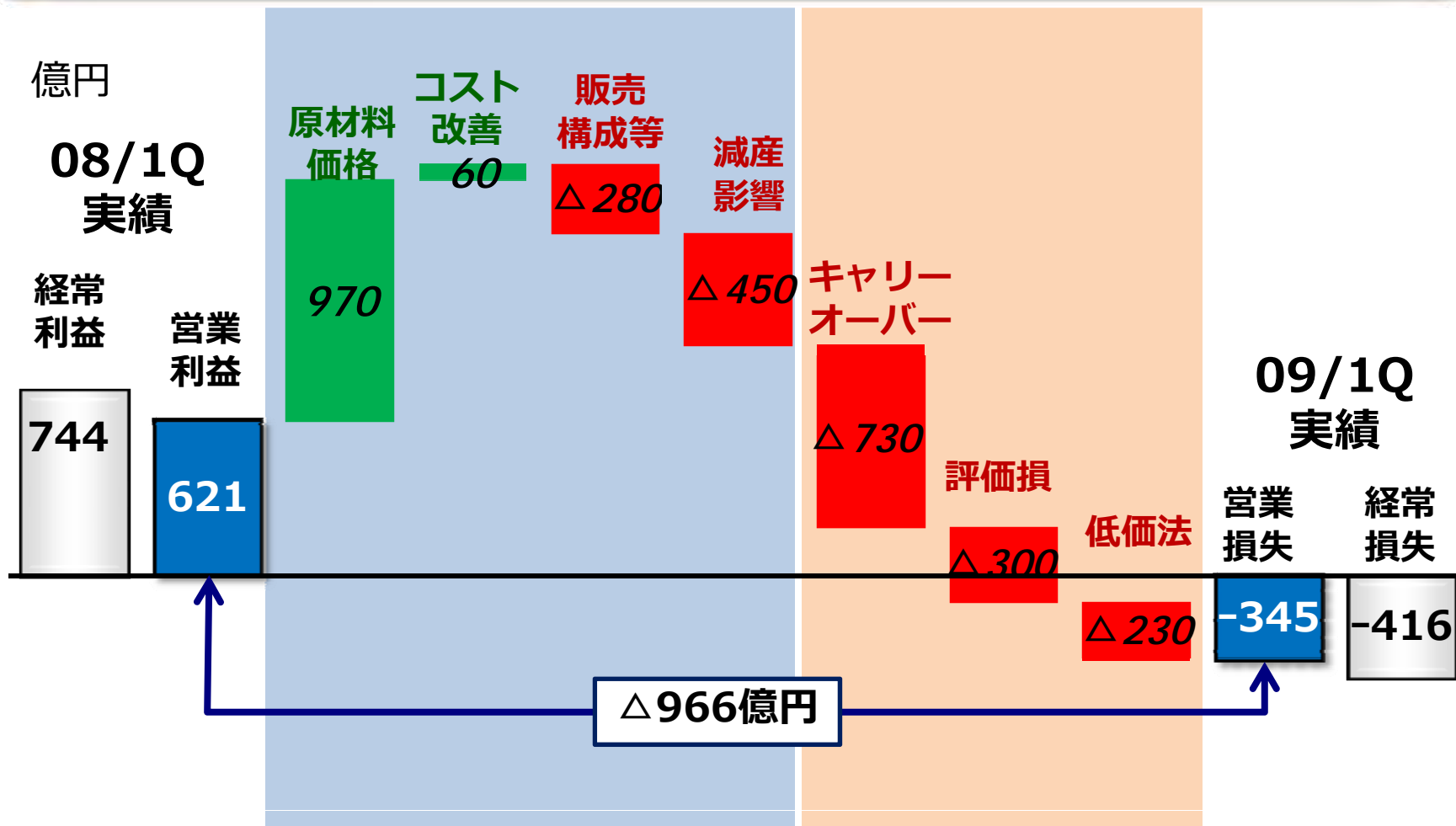
	08/1Q	08/4Q	09/1Q	YoY	QoQ
● 鋼材需要はほぼ底打ち、粗鋼生産は在庫正常化に向けた減産を継続					
粗鋼生産量 (万トﾝ)	350	248	228	△34.9%	△8.1%
鋼材販売量 (万トﾝ)	312	208	198	△36.5%	△4.8%
● 国内製造業向け、OCTG輸出SPOT品等の需要低迷に伴い販売量は減少					
シームレス鋼管販売量 (万トﾝ)	26	28	20	△20.9%	△27.2%
● 輸出汎用品を主体にマーケットは下落					
鋼材平均価格 (千円/トﾝ)	110.1	132.7	109.4	△0.6%	△17.6%
売上高 (億円)	4,522	3,618	2,904	△35.8%	△19.7%
● 原材料価格低下に伴う在庫評価損やキャリーオーバー影響を主体に損益は後退					
営業利益 (億円)	621	162	△345	△ 966億円	△ 508億円
経常利益 (億円)	744	28	△416	△1,161億円	△ 445億円
当期純利益 (億円)	434	△221	△323	△ 758億円	△ 102億円

09年度1Q連結決算概要

億円	08				09/ 1Q	増減	
	1Q	2Q	3Q	4Q		YoY	QoQ
売上高	4,522	5,290	5,012	3,618	2,904	△1,617	△714
営業利益	621	686	790	162	△345	△966	△508
経常利益	744	772	711	28	△416	△1,161	△445
特別損益	-	-	△158	△154	-	-	154
法人税等 少数株主損益	△309	△286	△278	△96	92	402	189
当期純利益	434	485	273	△221	△323	△758	△102
1株当り 純利益(円)	9.38	10.48	5.90	△4.77	△6.98	△16.36	△2.21
為替レート (円/\$)	105	108	96	94	97	8円高	3円安

連結営業利益増減 (08/1Q→09/1Q)

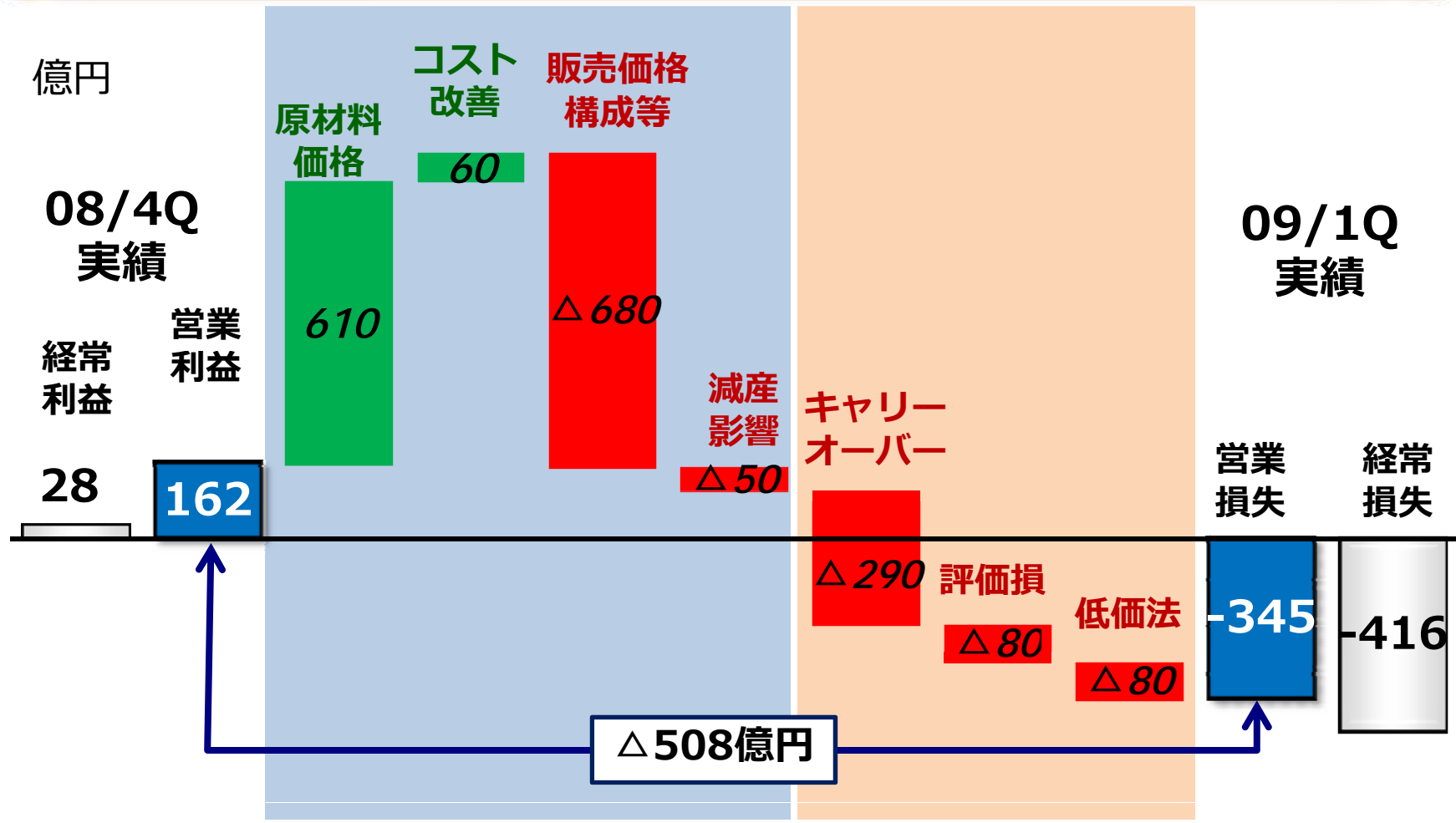
大幅な減産に加え、キャリーオーバー、評価損・棚卸資産簿価切下げ（低価法）等の一過性要因も加わり損益は後退



- 持分法損益 <08/1Q> 101億円 → <09/1Q> △54億円

連結営業利益増減 (08/4Q→09/1Q)

輸出市況悪化、シームレス減等の構成悪化に加え、キャリアオーバー、評価損等の一過性要因も加わり損益は大幅に後退



- 持分法損益 <08/4Q> △64億円 → <09/1Q> △54億円

09/6E 連結BS概況

億円	08			09		% 09/3E 対比	
	6E	9E	12E	3E	6E		
【資産】							
流動資産	7,387	8,164	8,312	7,373	6,921	△6.1	△452
固定資産	17,911	17,457	17,194	17,151	17,521	2.2	369
資産合計	25,299	25,622	25,506	24,525	24,442	△0.3	△82
【負債および純資産】							
流動負債	7,778	8,350	8,427	7,439	6,945	△6.6	△494
固定負債	7,608	7,435	7,584	8,041	8,584	6.7	542
純資産	9,912	9,835	9,495	9,043	8,912	△1.5	△131
借入残高	9,244	9,106	9,608	9,900	11,278	13.9	1,378

09/1Q キャッシュフローの状況

	09/3E	09/6E	増減
借入金	9,900 億円	11,278 億円	1,378 億円
現預金	429 億円	381 億円	△48 億円
ネット借入金	9,470 億円	10,896 億円	1,426 億円

**財務キャッシュフロー
1,195億円**

ネット借入金
1,426

金利他
配当 △231

償却	260
税前利益	△416
法人税等	△349
運転資金他	△397

投資その他 5

設備投資 △354

**営業キャッシュフロー
△902 億円**

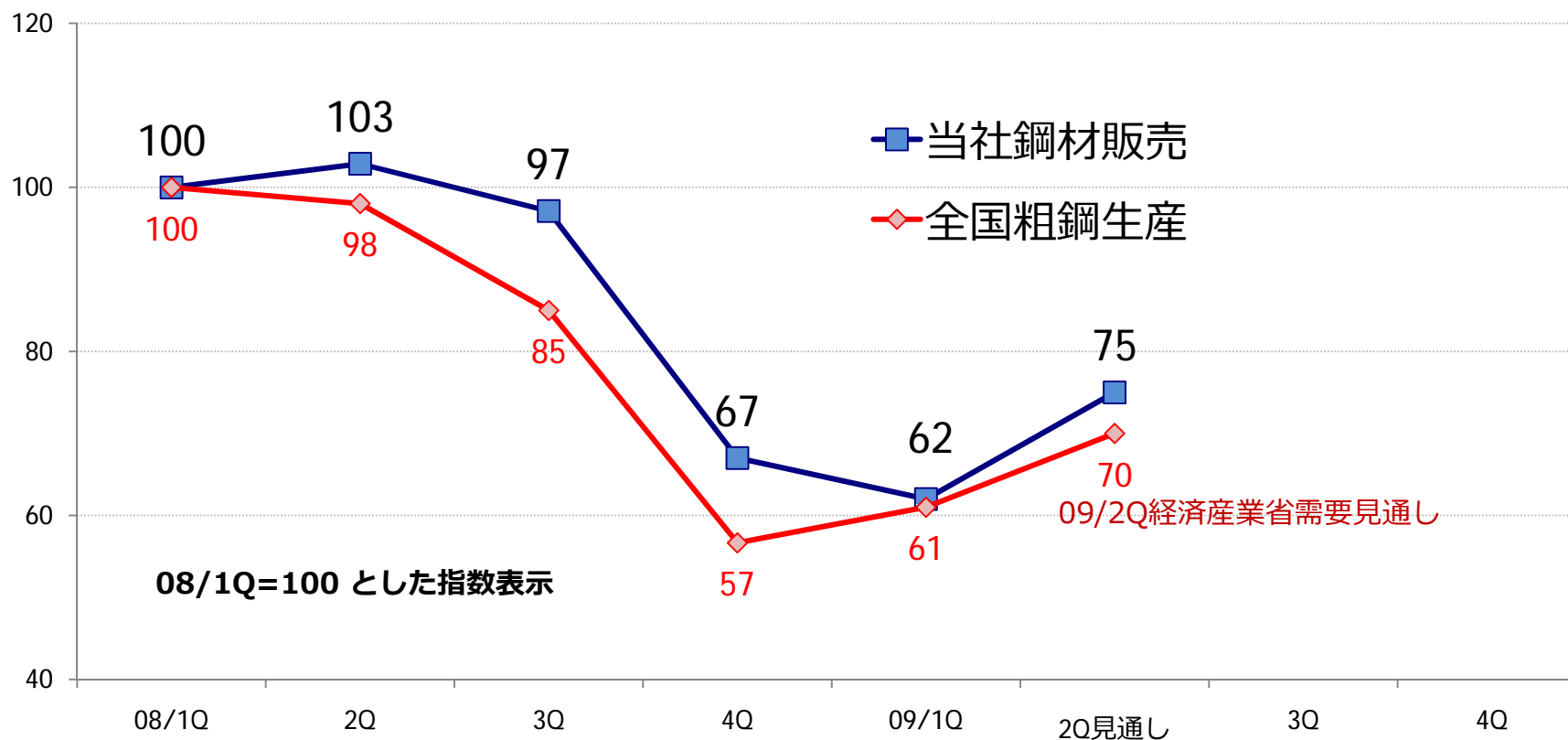
**投資キャッシュフロー
△349 億円**

09年度見通し

09年度の事業運営方針

生産規模変動へのフレキシブルな対応

- 一般鋼材需要は回復に向かっているが下期動向は未だ不透明、引き続き、需要動向に注意しつつ慎重な生産対応を図る。
- 7/17火入れの和歌山新1号高炉は、1カ月程度で当面の巡航速度である出銑比1.80程度まで立ち上げ



09年度 連結業績見通し概況

- 業績ガイダンスは、上期の鋼管回復遅れを主体に下方修正（通期は上期修正分のみ見直し）
- 需給状況に応じた柔軟な生産・販売対応を継続、引続きコスト削減強化とキャッシュフロー改善に努める。

※見通しは全て概数

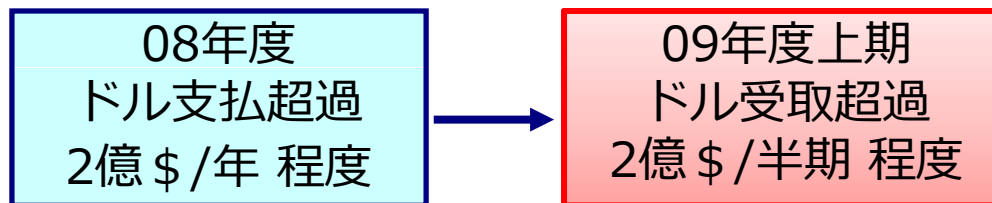
億円	08年度	〔4/28 見通し〕	上期 見通し	〔4/28 見通し〕	09年度 見通し	%	08年度 対比
売上高	18,444	[6,200]	5,900	[13,700]	13,400	△ 27	△ 5,040
営業利益	2,260	[△ 100]	△ 400	[300]	0	-	△ 2,260
経常利益	2,257	[△ 300]	△ 700	[0]	△ 400	-	△ 2,660
特別損益	△ 312	[-]	-	[-]	-	-	310
当期純利益	973	[△ 350]	△ 600	[△ 200]	△ 450	-	△ 1,420
1株当り 純利益(円)	20.98	[△ 7.55]	△ 12.94	[△ 4.31]	△ 9.71	-	△ 30.69
為替レト(円/\$)	101	[100]	96	[100]	93	-	8円高
借入残高	9,900	-	11,500	[11,400]	11,400	15	1,500
D/Eレシオ	1.15	-	1.43	[1.43]	1.42	-	0.27

09年度上期 販売数量等の推移

※住金小倉、住金直江津、住金鋼鉄和歌山を含む
 ※見通しは全て概数

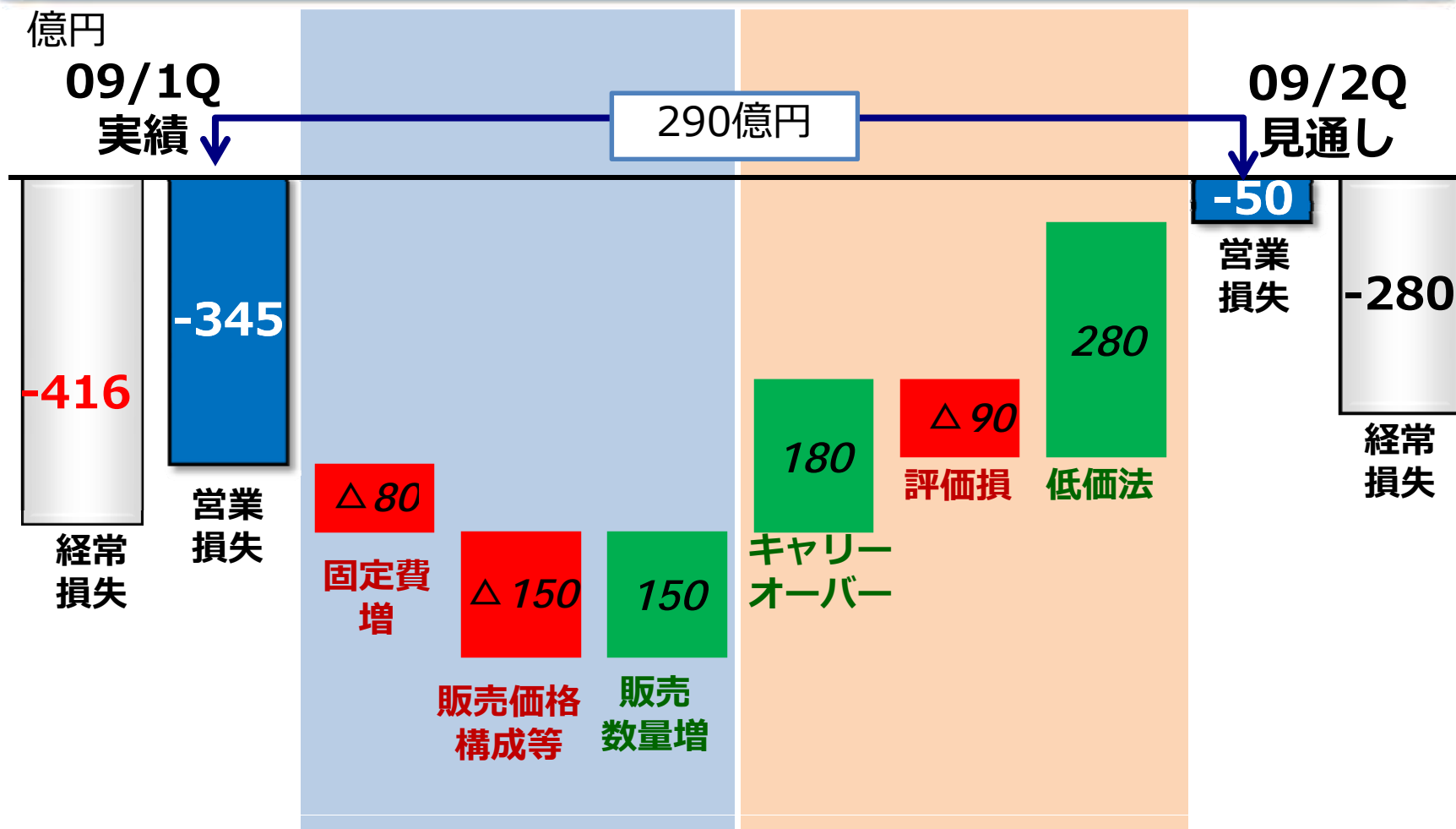
	07年度	08年度		08年度	09年度上期見通し		09年度上期見通し	08/上期対比	
		上期	下期		1Q	2Q見通し			
為替レート (円/\$)	114	106	95	101	97	95	96	10円高	
粗鋼生産量 (万トン)	1,362	704	584	1,287	228	276	504	△200	
鋼材販売量 (万トン)	1,249	633	511	1,144	198	243	441	△192	
シームレスパイプ販売量(万トン)	111	56	59	115	20	16	36	△20	
鋼材 平均単価 (千円/トン)	国内	97.9	113.7	126.6	119.2	110.5	95	102	△11.7
	輸出	116.2	124.8	136.3	130.2	108.5	81	94	△30.8
	平均	105.7	118.6	131.3	124.3	109.4	88	98	△20.6

ドルバランス



連結営業利益増減 (09/1Q→09/2Q見通し)

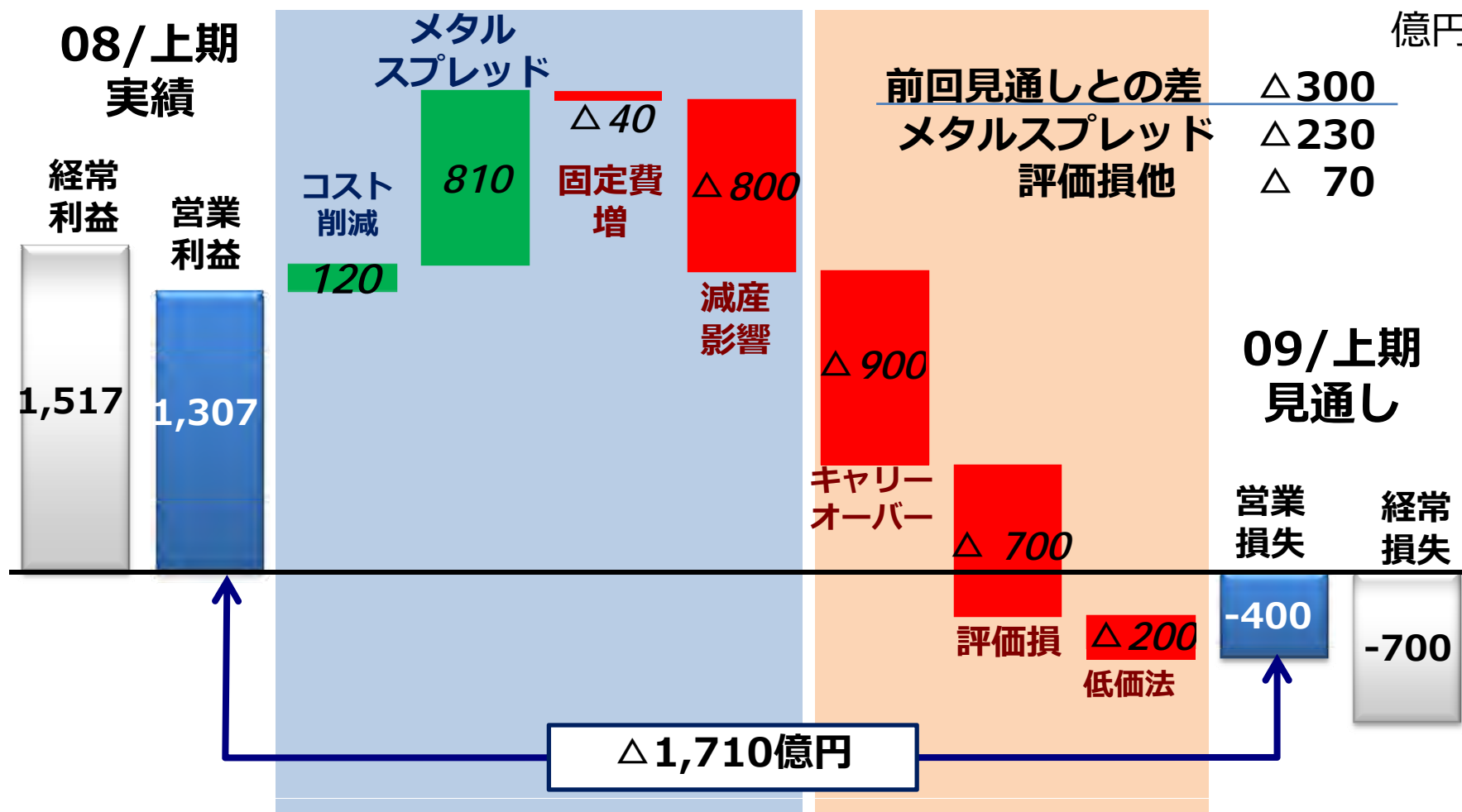
販売数量の回復、一過性要因の縮小により営業損益は290億円程度の好転を見込む



- 持分法損益 <09/1Q> △54億円 → <09/2Q見込み> △80億円程度

連結営業利益増減 (08/上期→09/上期見通し)

・ 減産影響、鋼管の回復遅れに加え、キャリーオーバー・評価損等の一過性要因が大きく、△400億円の営業損失を見込む



- 持分法損益
08/上期 242億円 → 09/上期 △140億円程度

シームレスパイプの需給状況

当社シームレスパイプ
分野別販売構成

OCTG
長期契約

オイルメジャー各社とも長期での開発方針にブレは無く、
当社受注も堅調に推移

OCTG
SPOT品

～09/上期

・年初のエネルギー価格低迷による開発マインドの低下や先安感によるユーザーの買い控え等により全般的に数量は低調
・アンチダンピングにより非米マーケットに流入した中国品影響、米国での在庫調整要因により汎用品主体に市況は軟化

09/下期～

・開発マインドも好転に向かい、買い控えも次第に解消へ

ラインパイプ

特殊管

中国石炭火力向けは電力需要落込みにより上期は減速、原子力向けSG管は高水準継続

自動車・
建機他

需要減と在庫調整により減産継続してきたが、下期は上昇トレンド

- マーケットの動向を注視、機動的な生産・販売対応を今後も継続
- ハイエンド新商品開発をスピードアップ、既存差別化商品のマーケティング強化と併せ、来年央のブラジル新ミル完成に備える。

鉄鋼セグメント カンパニー別売上高等の状況

億円	07年度	08年度		09年度		
		上期	下期	1Q	上期 見通し	
		08年度				
鋼板・建材	6,291	3,698	3,303	7,001	989	2,200
鋼 管	6,745	3,693	3,475	7,169	1,228	2,250
交通産機品	1,030	556	497	1,054	198	420
住友金属小倉	1,545	892	587	1,480	207	430
住友金属直江津 他	611	401	300	701	110	200
鉄鋼セグメント計	16,223	9,242	8,165	17,407	2,733	5,500

(参考) 鉄鋼セグメント主要カンパニー連結営業利益 (概数)

鋼板・建材	720	490	460	950	△330	△250
鋼 管	1,530	620	450	1,070	△30	△100
住友金属小倉	110	50	△30	20	0	△100

利益配分に関する基本方針

- 「質」と「規模」のバランスの取れた持続的成長を通じて企業価値を最大化
- 事業が生み出すキャッシュは、企業価値を高める投資に充当
- 投資戦略は以下を基準に実施し、その成果を株主の皆様に還元
 - ➡ 差別化の加速に資する投資であること
 - ➡ 資本コストを上回る便益をあげて企業価値向上に貢献すること
- 配当は安定配当を基本とする

財務体質運営指針

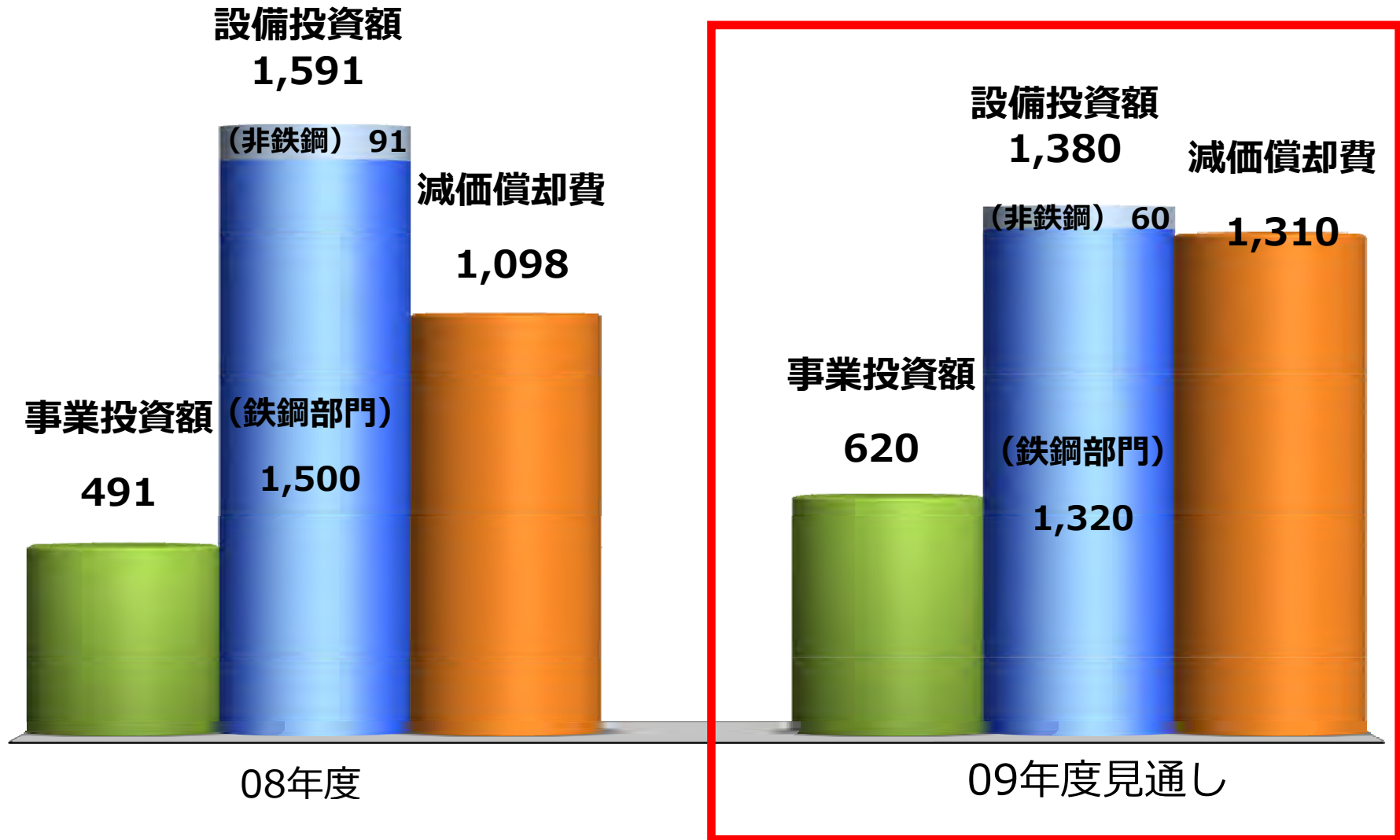
- D/Eレシオで 1.0未満を目標として運営

当期（10/3月期）配当予想

- 5円~/株（中間配当 2.5円/株, 期末配当 2.5円~/株）

事業投資・設備投資・減価償却費の見通し

設備投資額は工事ベース
事業投資額は支払いベース



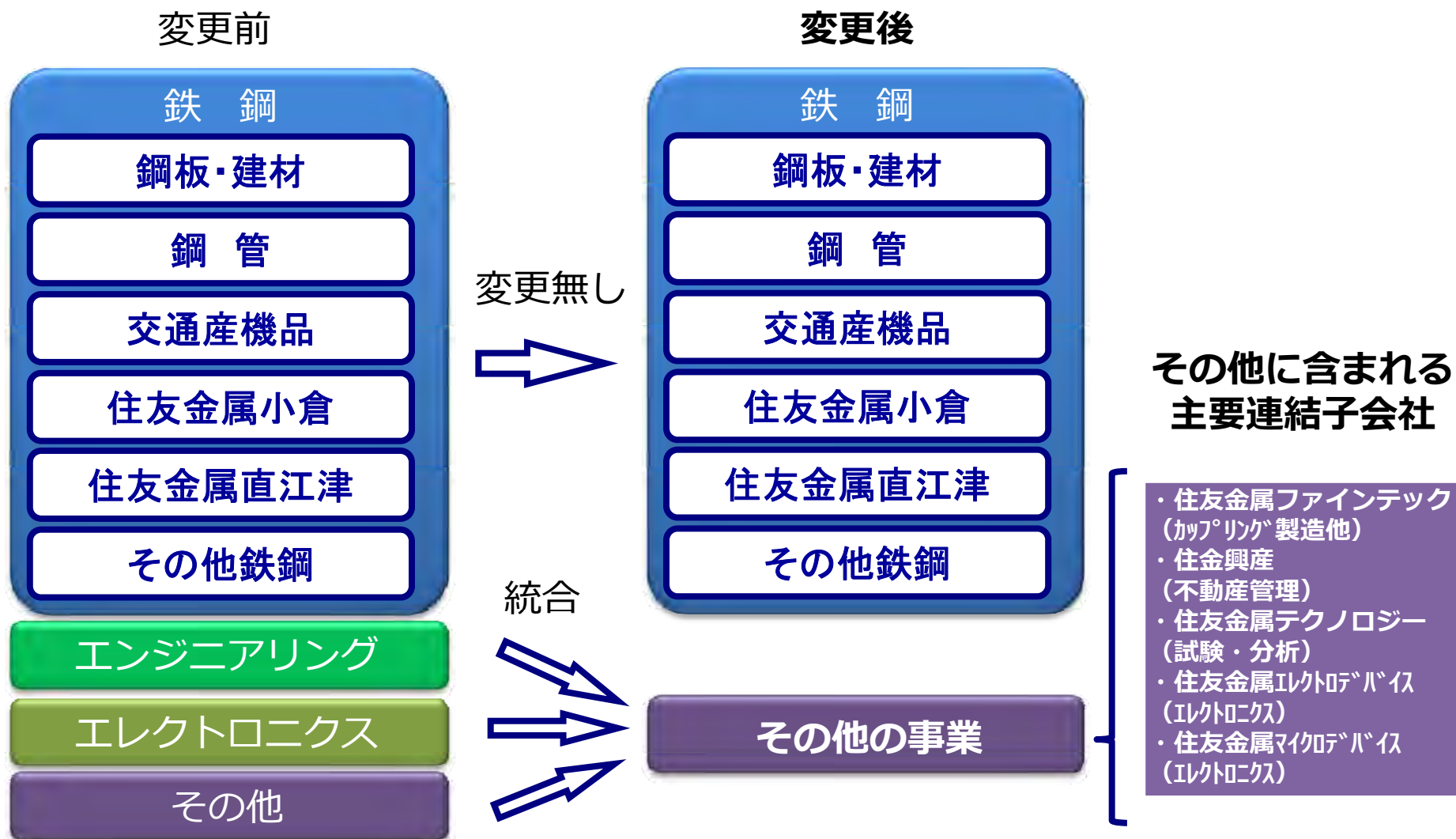
主要設備投資・事業投資の進捗

稼働予定年月で記載		投資額	FY08	FY09	FY10	FY11	FY12	FY13
設備投資								
鋼管	和歌山上工程更新 新第1高炉+環境対応強化等 新第2高炉+CC増強等	1,600 億円 1,150 億円		09/7				12/下期
	シームレスパイプ 最先端商品増産	350 億円	08/7					
	超高強度ラインパイプ増産	100 億円				11/3		
その他	住金小倉製鋼プロセス革新	270 億円				10/8		
事業投資 (JVの場合の投資額はJV合計額)								
鋼板建材	ベトナム薄板JV (CSSV)	1,150 億円						12/年初
	インドブーシャン社高炉一貫PJ	技術援助						
鋼管	ブラジル高炉一貫シームレス(VSB)	2,000 億円				10/年央		
	バローレックとの資本提携 シームレス特殊継手ネジ切り事業強化	120 億円 80 億円		● 09/2	● 株式取得			
交通産機	インドクランクシャフト合併	資本金 5.4億円 [°] -		● 09/7				
その他	NAMISA 鉄鉱石鉱山権益取得	191 億円		● 08/12				

參考資料

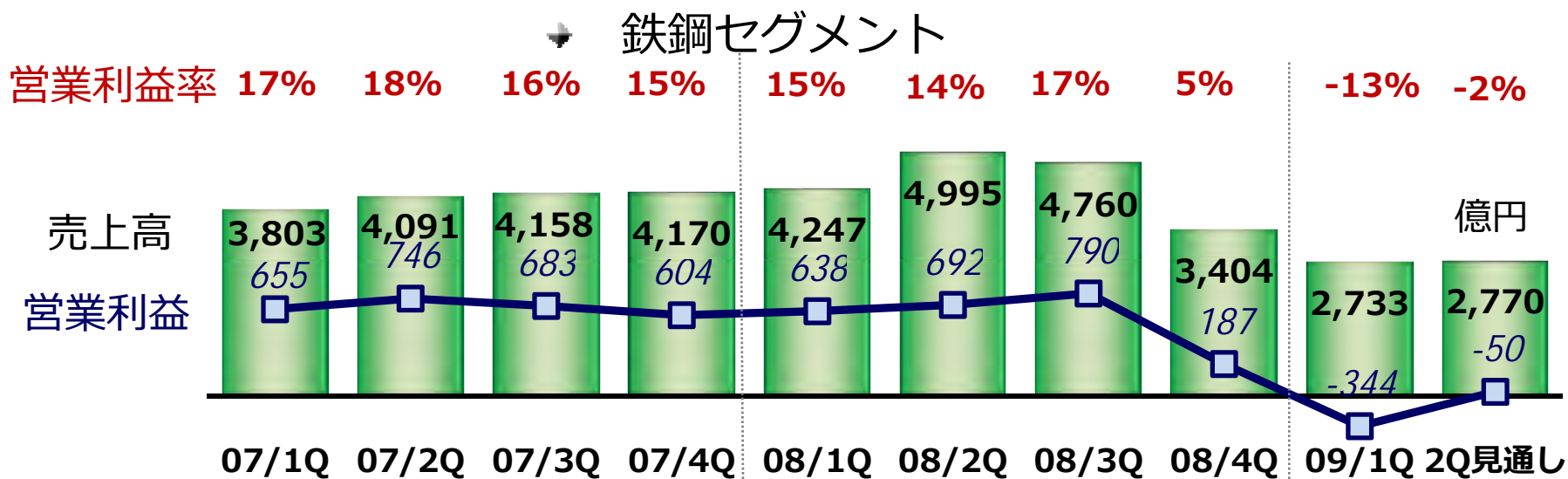
<参考> セグメントの変更について

- 7月1日付けでエンジニアリングカンパニーを廃止
- これら選択と集中の進展に伴いセグメントを再編

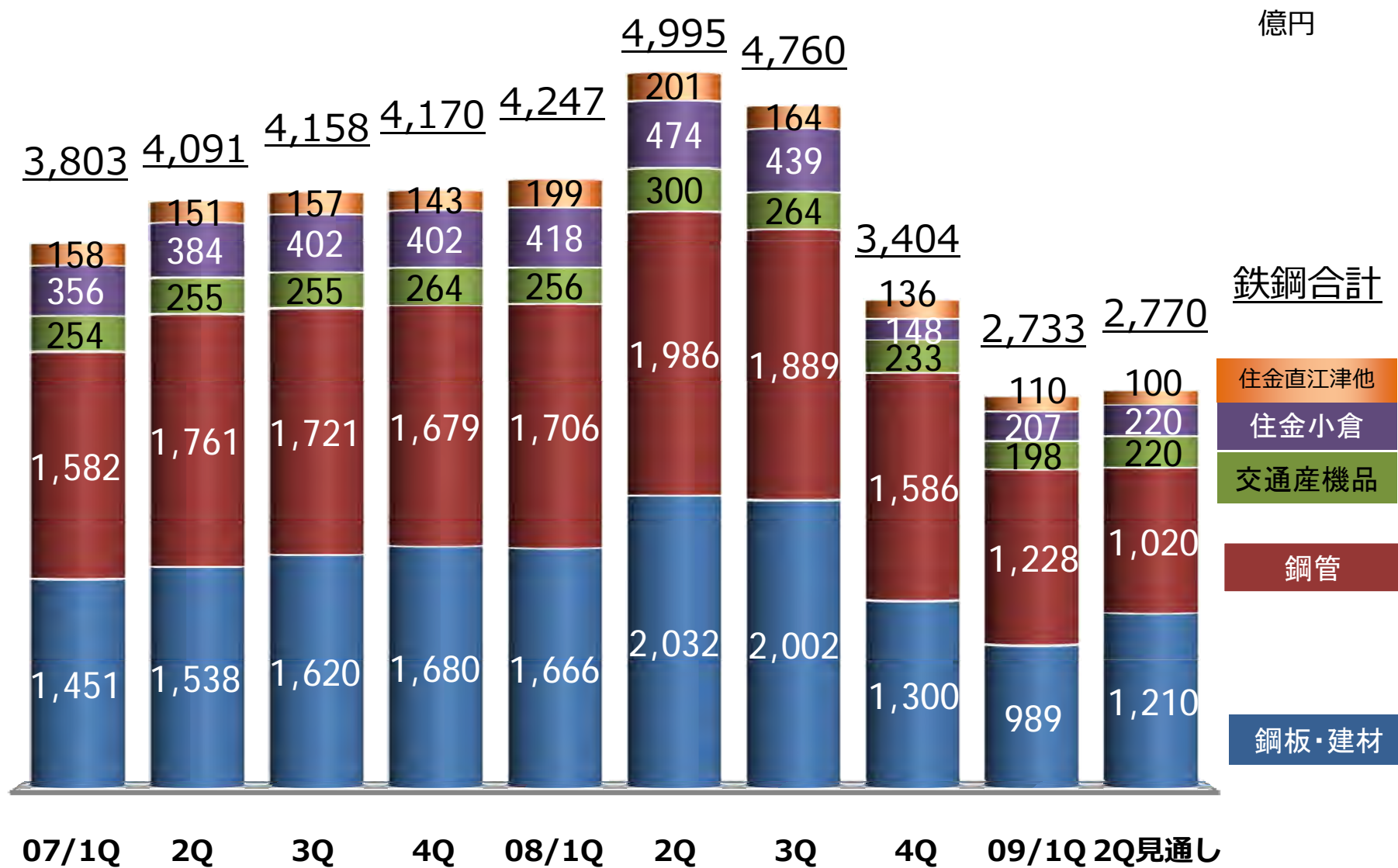


連結セグメント別売上高・営業利益 四半期別推移

億円	07/1Q	2Q	3Q	4Q	08/1Q	2Q	3Q	4Q	09/1Q	2Q見通し
鉄鋼	3,803	4,091	4,158	4,170	4,247	4,995	4,760	3,404	2,733	2,770
エンジニアリング	31	39	32	50	21	30	23	41	}	
IT/外資	142	160	169	143	159	136	95	62		
その他	86	122	109	133	93	128	132	110		
連結売上高	4,063	4,414	4,469	4,498	4,522	5,290	5,012	3,618	2,904	3,000
鉄鋼	655	746	683	604	638	692	790	187	-344	-50
エンジニアリング	-1	-0	0	3	-1	-3	0	2	}	
IT/外資	-1	1	0	-2	1	-3	-9	-34		
その他	6	11	15	20	-16	0	9	7		
連結営業利益	658	758	699	627	621	686	790	162	-345	-50



連結鉄鋼セグメント カンパニー別売上高四半期別推移



09年度上期 一過性要因

*見通し,特殊要因は全て概数

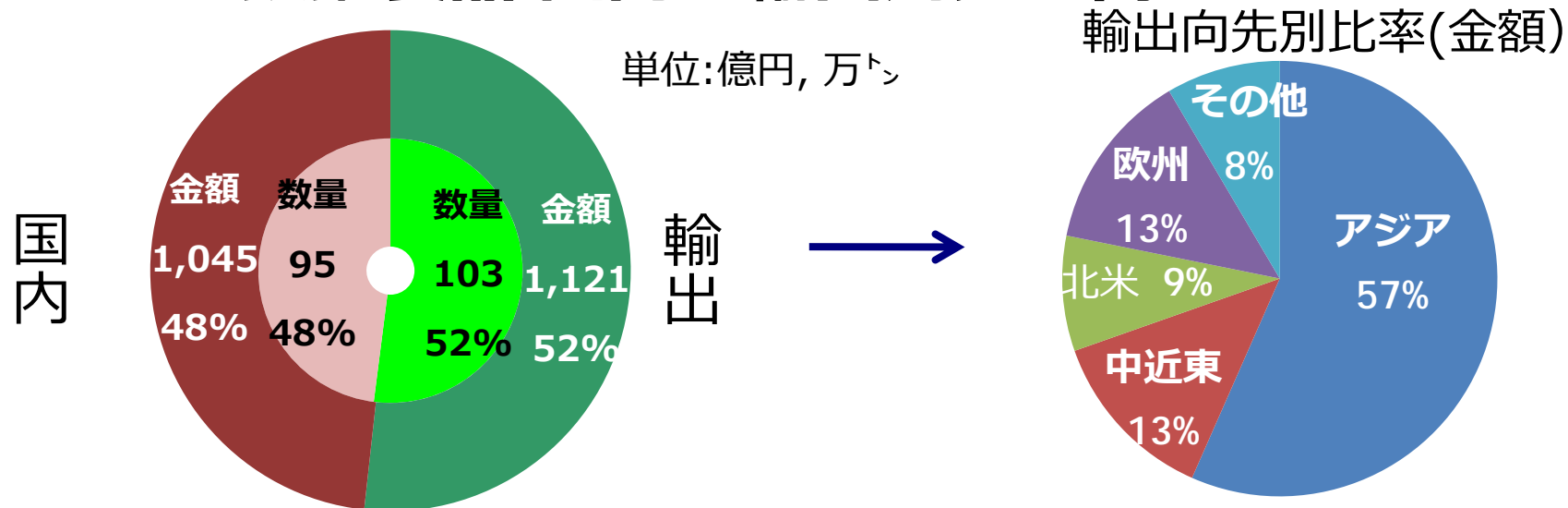
億円			08 年度			09年度 上期 見通し	1Q→2Q	09上期 前年 同期比
	上期	下期		1Q	2Q 見通し			
キャリー オーバー	500	0	500	△290	△110	△400	180	△900
評価損益	610	△50	560	△530	△100	△630	430	△1,240
原価差額 調整計算	△180	60	△120	440	△80	360	△520	540
評価損益計	430	10	440	△90	△180	△270	△90	△700
棚卸簿価 (低価法)	△20	△200	△220	△250	30	△220	280	△200
一過性要因計 (概数)	910	△190	720	△630	△260	△890	370	△1,800

09年度 単独業績見通し

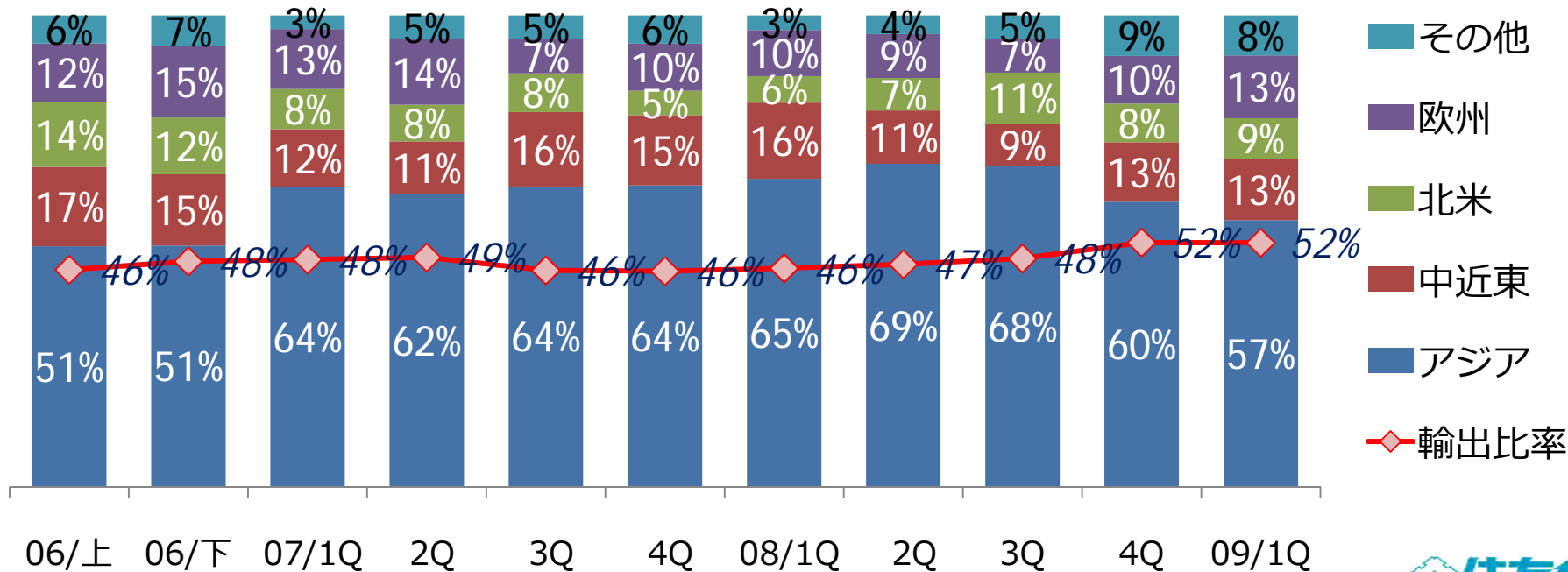
※見通しは全て概数

億円	08年度	4/28見通し		上期見通し	4/28見通し	09年度見通し	%	08年度対比
		1Q						
売上高	12,460	1,967	[4,200]	3,900	[9,200]	8,900	△29	△3,560
営業利益	1,876	△208	[200]	△100	[650]	350	△81	△1,530
経常利益	1,911	△173	[200]	△100	[600]	300	△84	△1,610
特別損益	△362	-	[-]	-	[-]	-		360
法人税等 (含む調整額)	△641	92	[△50]	50	[△200]	△100	△84	540
当期 純利益	907	△80	[150]	△50	[400]	200	△78	△710

09/1Q 鉄鋼製品 国内・輸出別売上高



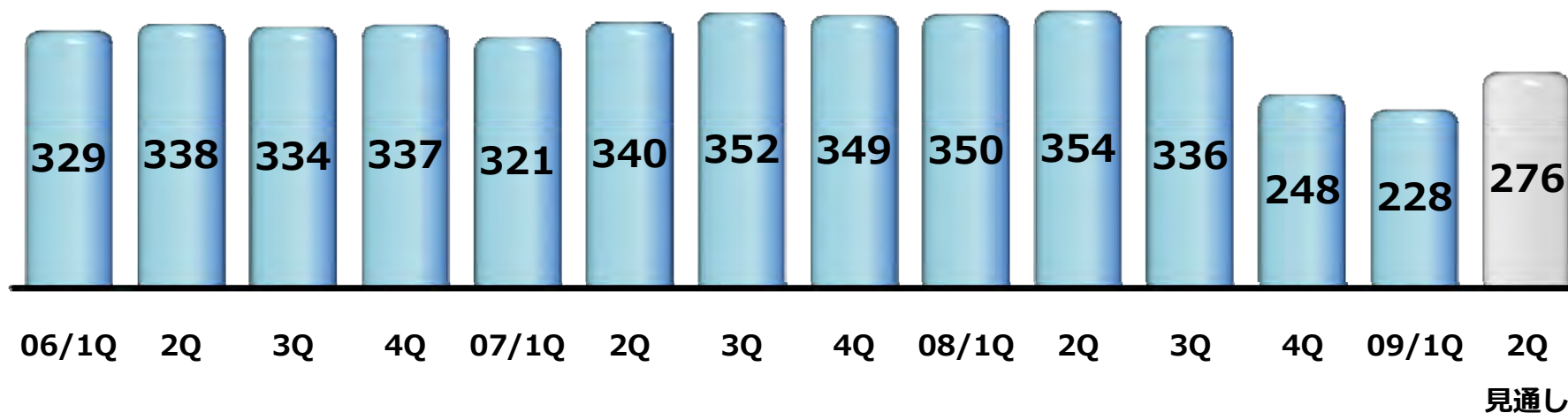
鉄鋼製品輸出向先別比率(金額) の推移



参考数値 (1)

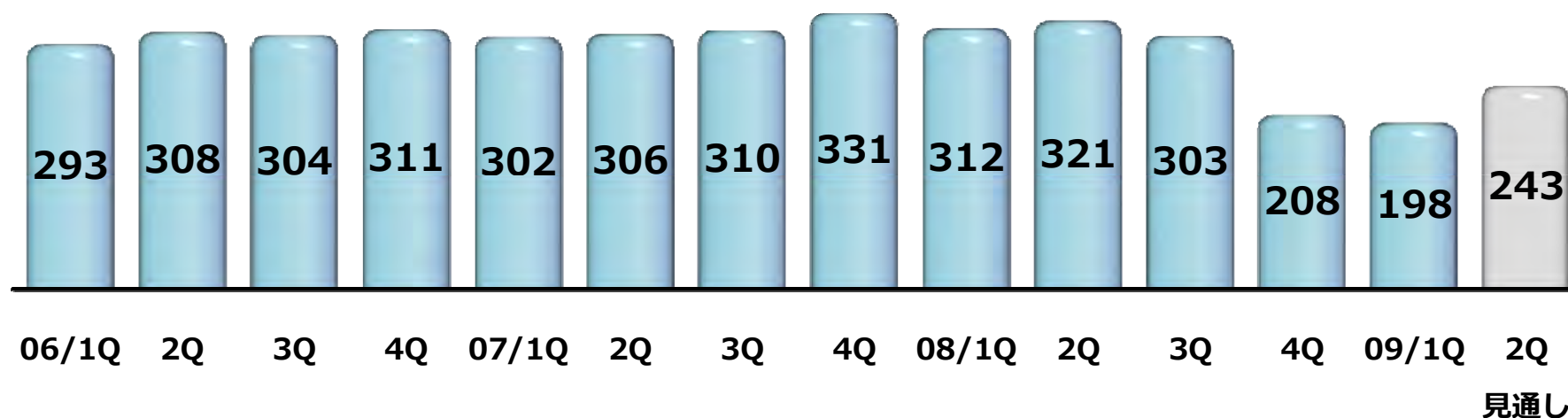
当社粗鋼生産量

万ト



当社鋼材販売量

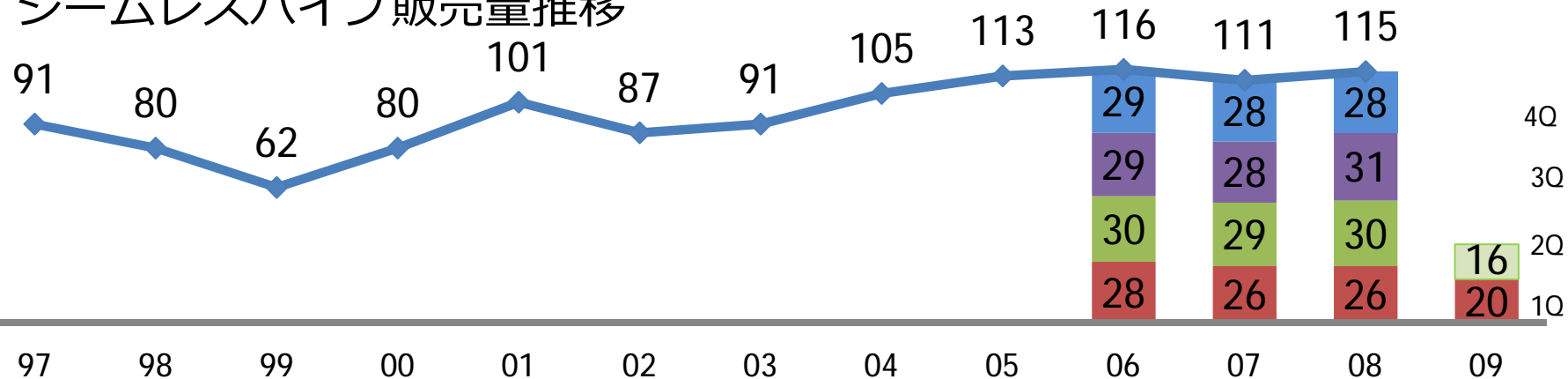
万ト



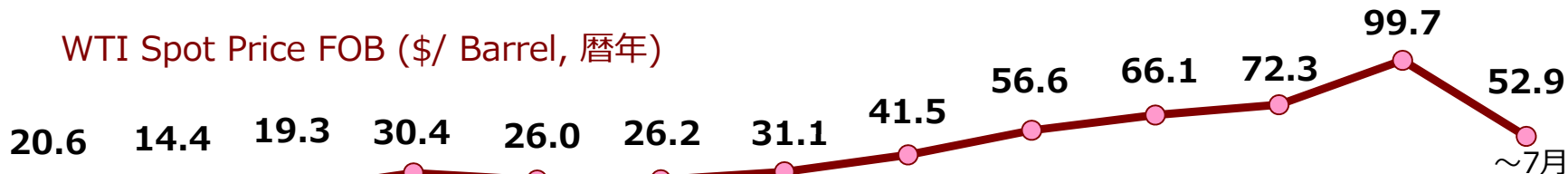
万トン

参考数値 (2)

シームレスパイプ販売量推移



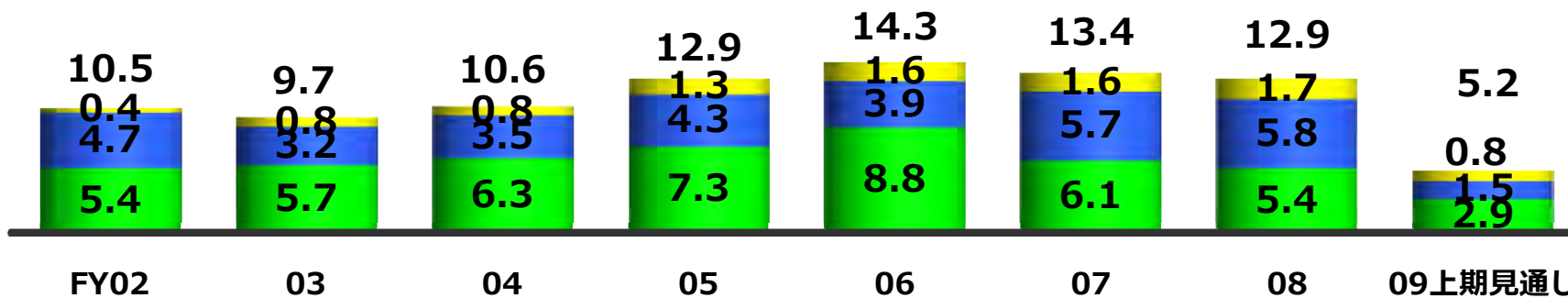
WTI Spot Price FOB (\$/ Barrel, 暦年)



シームレスパイプ スーパーハイエンド品 販売量推移

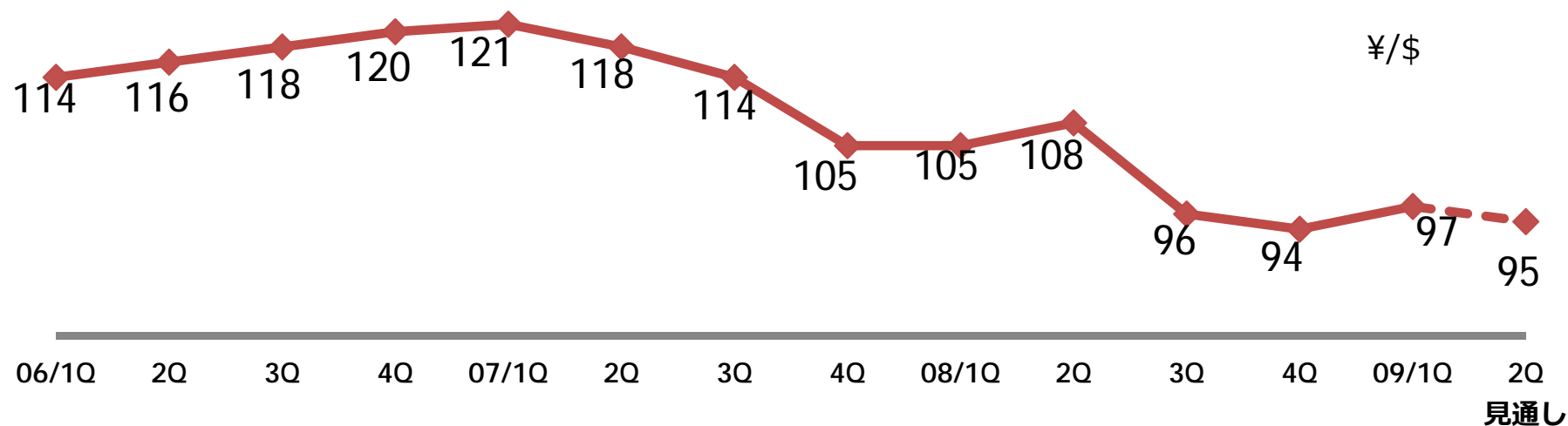
■ 高合金OCTG ■ 耐サワー鋼 ■ 13CR

万トン

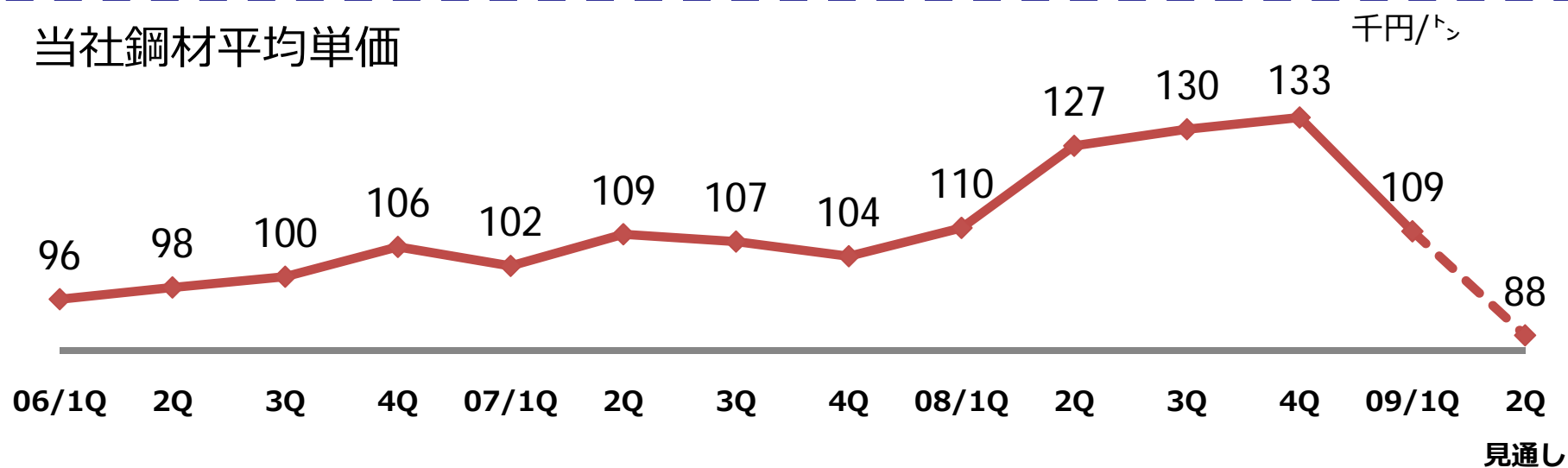


参考数値 (3)

為替レート



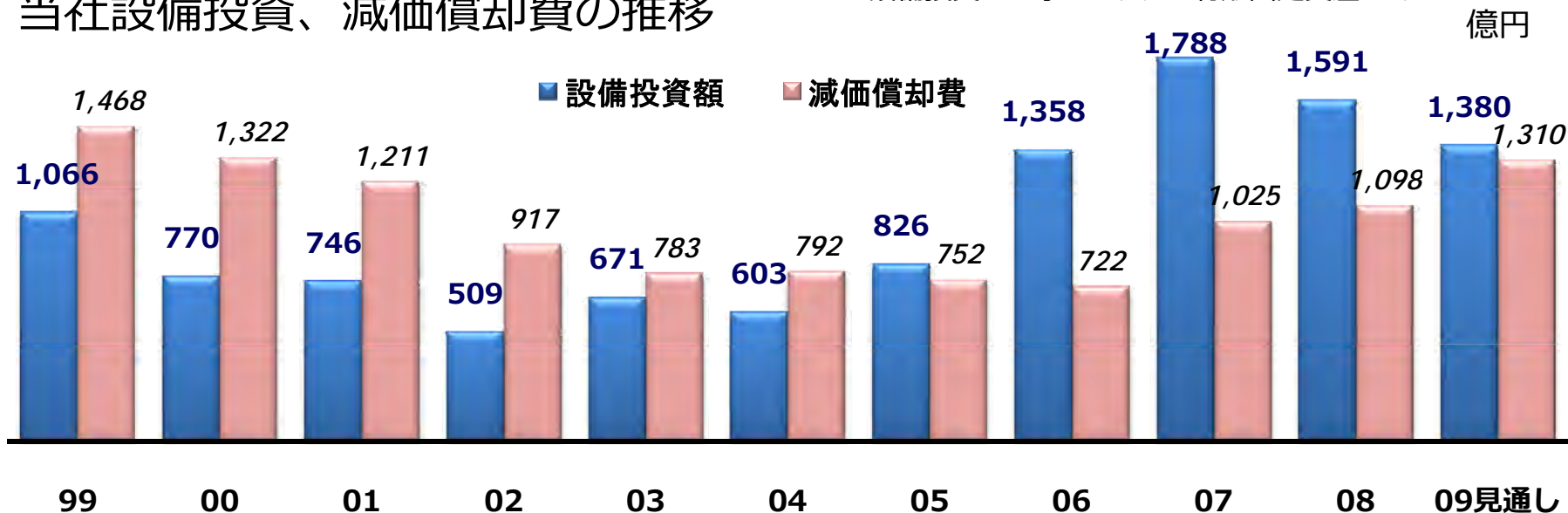
当社鋼材平均単価



参考数値 (4)

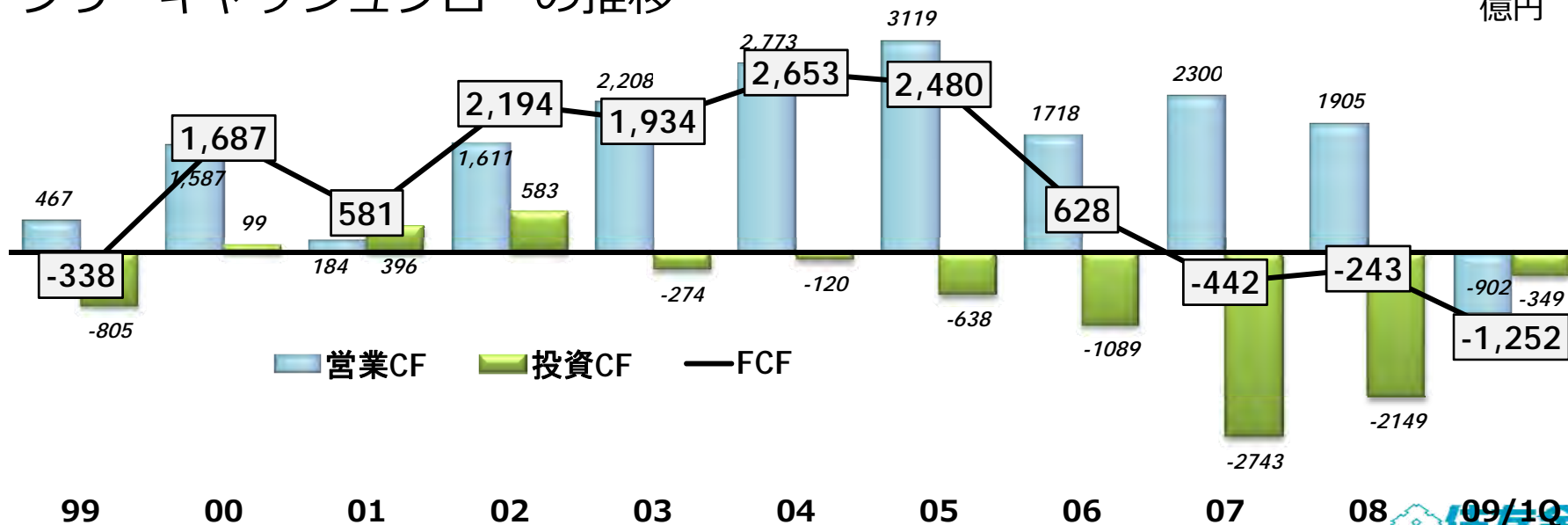
当社設備投資、減価償却費の推移

※設備投資は工事ベース *有形固定資産のみ



フリーキャッシュフローの推移

億円



「質重視」による企業価値の
持続的向上を目指す



ステークホルダーの皆様から
信頼される会社へ